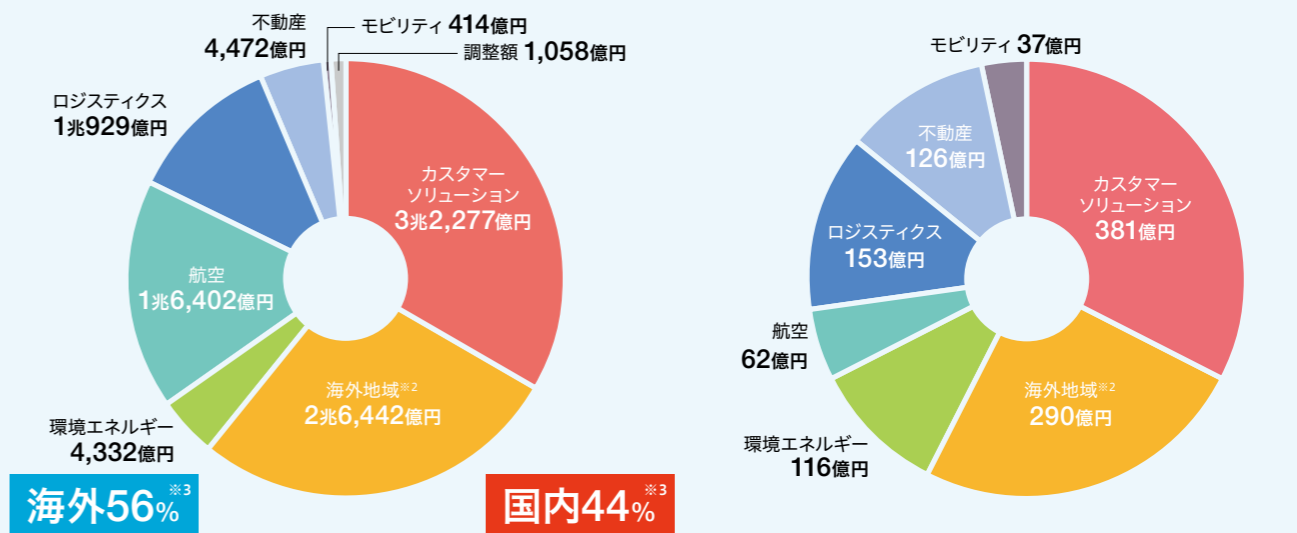


三菱HCキャピタルグループ概要

2022年度または2023年3月末の数値。



セグメント資産残高^{※1} **9兆6,329億円** (2023年3月末現在) | 純利益^{※4} **1,162億円** 過去最高益を更新 (2022年度)



海外56%^{※3} | 国内44%^{※3}

※1 セグメント資産残高=「営業資産残高」+「持分法投資残高」+「のれん」+「投資有価証券等」
 ※2 海外地域セグメントの利益および資産残高には、航空・ロジスティクスなどの他のセグメントに属する海外の利益や資産は含まれません。
 ※3 「顧客ソリューション」「環境エネルギー」「不動産」「モビリティ」セグメントを国内、「海外地域」「航空」「ロジスティクス」セグメントを海外として集計し、概算の比率をお示していますが、一部のセグメントは国内・海外両方の資産が含まれており、実際の比率は上記と異なります。
 ※4 純利益には調整額マイナス6億円を含みます。

セグメント概要

事業戦略の詳細はP.29~48をご覧ください。

航空

豊富に蓄積された知見を活用し、アセットの持つ潜在力を最大限に引き出しつつ、グローバルに事業を展開。三菱HCキャピタルグループは、お客さまの挑戦を支えるパートナーとして、新たな社会価値を提供していきます。



航空機リース、航空機エンジンリース、エンジンパーツアウト事業^{※6}など、世界各地の航空会社や航空機整備会社の多様なニーズに対応したサービスを提供しています。

顧客ソリューション

国内において、法人・官公庁向けにリースをはじめとするファイナンスソリューションを提供する「顧客ビジネス」、および提携ベンダー（メーカーや代理店など）の販売を支援するファイナンス機能を提供する「ベンダービジネス」を中心に展開しています。



ロジスティクス

グローバルに物流を支える「海上コンテナ」「鉄道貨車」などのアセットをリース・ファイナンスを通じてお客さまに提供しています。



海外地域

欧州・米州・中国・ASEANにおいて、各国・地域の社会的課題やお客さまのニーズを踏まえた顧客向けリース、販売金融をはじめとするファイナンスソリューションを提供しています。



不動産

オフィスビルや住宅、商業施設、ホテル、物流施設など、さまざまなアセットタイプを対象に、不動産ファイナンス事業、不動産投資事業、不動産アセット・マネジメント事業などを展開しています。



環境エネルギー

国内外において、太陽光や風力などの再生可能エネルギー発電事業および環境関連ファイナンス事業を展開しています。再生可能エネルギー発電事業の持分出力は国内トップクラスの1.2GW(2023年3月末時点)。また、パートナー企業との協業を通じた太陽光のコーポレートPPA^{※5}などにも取り組んでいます。



モビリティ

電気自動車 (EV) の普及の加速、カーシェアリング、自動運転といった新たなサービスの拡大により、大きな転換期を迎えているモビリティ業界において、世界各地のパートナー企業と連携のうえ、付加価値の高いオートリース、モビリティ事業を展開しています。



※5 Power Purchase Agreement: 企業や自治体が保有する施設の屋根、遊休地に当社が無償で発電設備を設置し、発電した電気をその企業・自治体に販売する仕組み
 ※6 退役時期が近い航空機エンジンを購入し、その解体を行い、各部品を修理後、整備会社やエアラインに販売する事業